

香川県感染症週報

2020年53号(Jan/12/2021 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

◆ 2020年 第53週(12/28~1/3)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核(高松1件、小豆2件、中讃1件)
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 梅毒(高松2件)
- 指定感染症 新型コロナウイルス感染症
(高松5件、小豆1件、東讃1件、中讃4件、西讃16件)

■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告が続いています。
調理や食事の前、トイレの後には、こまめに手洗いをしましょう。
- 中讃地区を中心にヘルパンギーナの報告が続いています。
トイレやオムツ交換後は流水と石けんで手洗いをし、タオルの共用は避けましょう。

香川県新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策期

- ◎手洗い・手指消毒、咳エチケット、こまめな換気等の感染症対策を徹底しましょう。
- ◎緊急事態宣言対象区域への不要不急の往來の自粛をお願いします。
- ◎県内外にかかわらず不要不急の外出は慎重に検討しましょう。
- ◎大人数での会食や大声を出す行動を避け、家族や友人との会食は、少人数・短時間で、間隔を確保して楽しみましょう。



2020年第53週の感染症発生動向調査による報告患者総数は117人で、前週(168人)の69.6%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(2.5→2.0)で減少している。
2. ヘルパンギーナの報告は、県全体(1.1→0.6)で減少している。
3. 手足口病の報告は、県全体(0.7→0.5)で減少している。
4. 咽頭結膜熱の報告は、県全体(0.4→0.4)と横ばいで推移している。
5. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(0.4→0.3)で減少している。

今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	2.0人	2.5人	77.5%	2.2人	0.0人	○↘	○↗	○↓	○↗	○↘	○↘
② ヘルパンギーナ	0.6人	1.1人	53.1%	1.6人	0.0人	△↘	△↘	・	・↘	○↘	△↘
③ 手足口病	0.5人	0.7人	68.4%	0.5人	0.0人	△↘	△→	・	・	△→	△↘
④ 咽頭結膜熱	0.4人	0.4人	110.0%	0.4人	0.0人	△→	△→	・	△↘	△→	△↗
⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.3人	0.4人	72.7%	0.5人	0.0人	△↘	△↘	・	△↗	△↘	△↗

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散发 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加 ↘減少 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(GRE)感染症 耐性遺伝子検出情報

菌種名	検体	検体採取日	地区	臨床診断(症状)	耐性遺伝子	備考
なし						

気象週報 第53週の平均気温:6.1℃(過去の30年の平均気温:6.4℃) 平均湿度:65.0%

